

Biz Clip調査レポート(第41回)

企業の補助金・助成金活用実態調査2023

2023.09.27

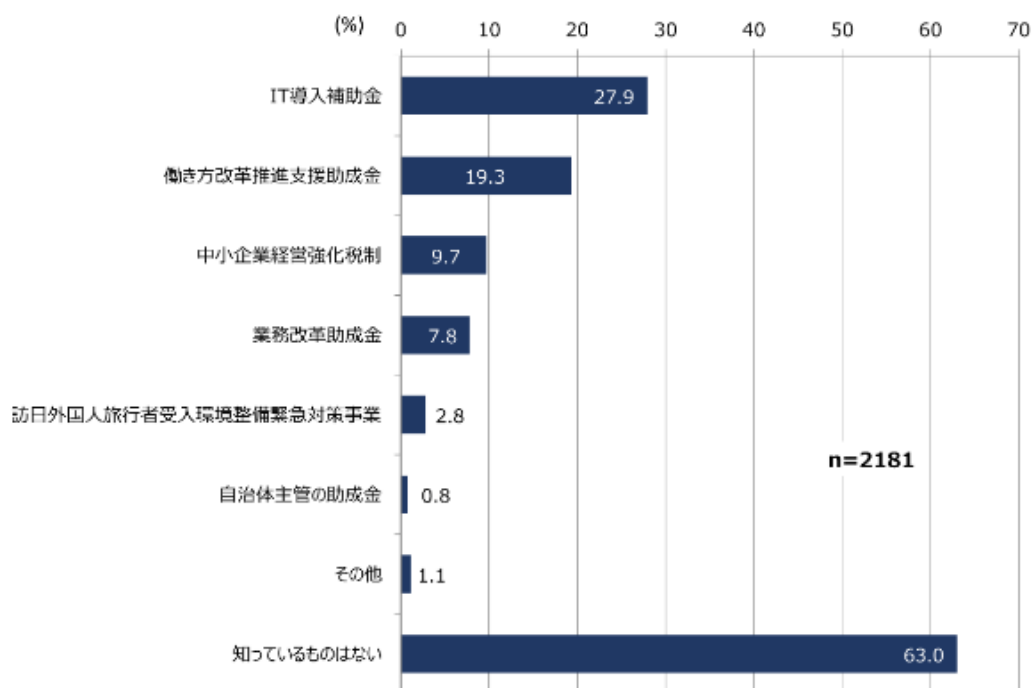


業務効率化やデジタル化によるDX化推進が企業の課題となる中、公的な支援制度をいかに活用するかも、今後の競争力強化や企業成長のカギを握る。各種補助金や助成金の活用がDX化を大きく前進させる。今回は、企業の補助金や助成金制度の活用状況について日経BPコンサルティングのアンケートシステムを用い、同社保有の調査モニター3072人を対象に調査を実施した。

補助金・助成金の認知度は「IT導入補助金」がトップ。職位・職責で認知に違いも

まず、主な補助金や助成金についての認知度を聞いたところ、「IT導入補助金2023」が27.9%となり1位となった。2位には「働き方改革推進支援助成金」(19.3%)が続いた。その他のものについては10%未満となり、「知っているものはない」に最も回答が集中した(63.0%)。企業の補助金・助成金は多くの人にとっては認識外の状況が見て取れる結果となった。

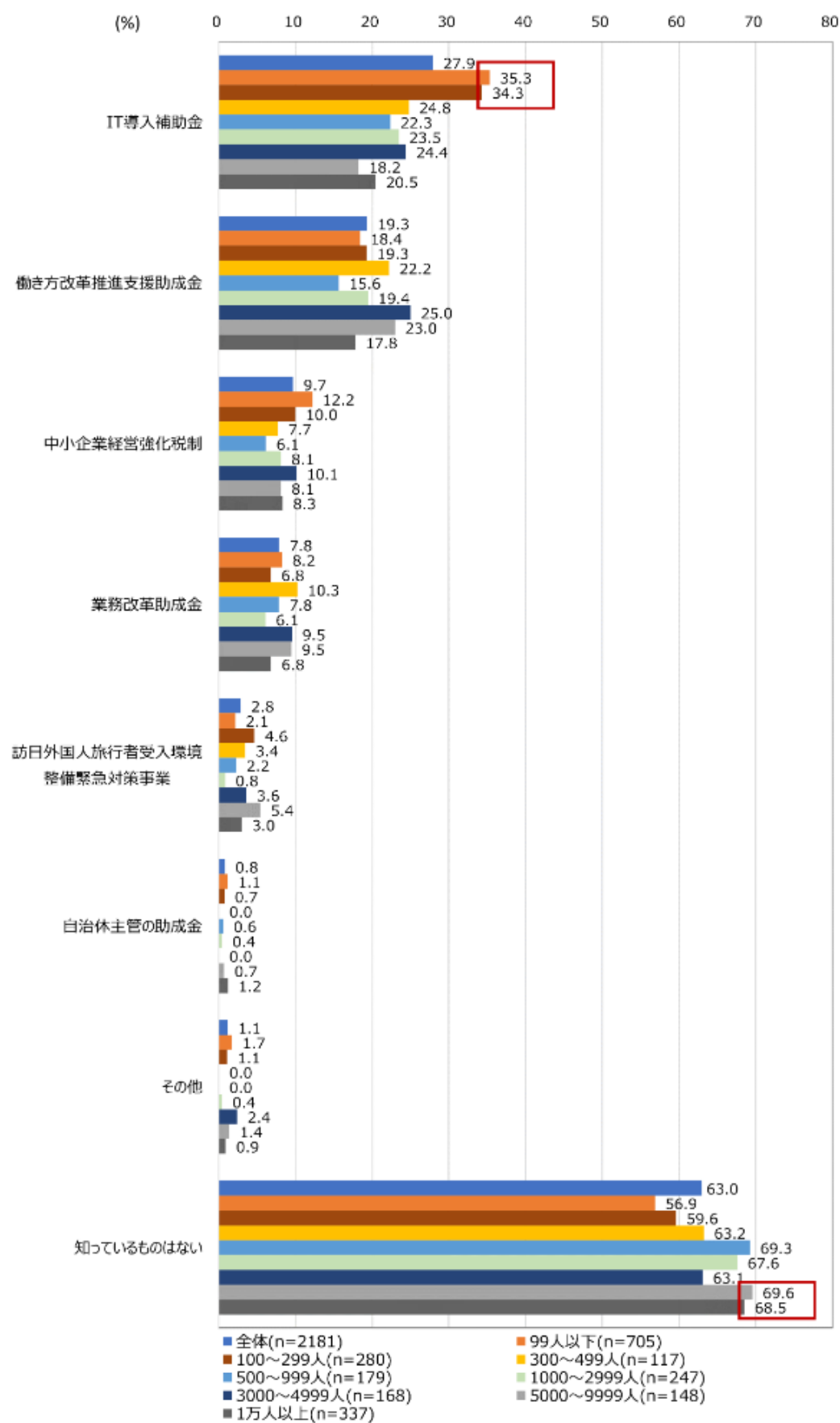
【図1-1 各種の補助金・助成金についての認知度】



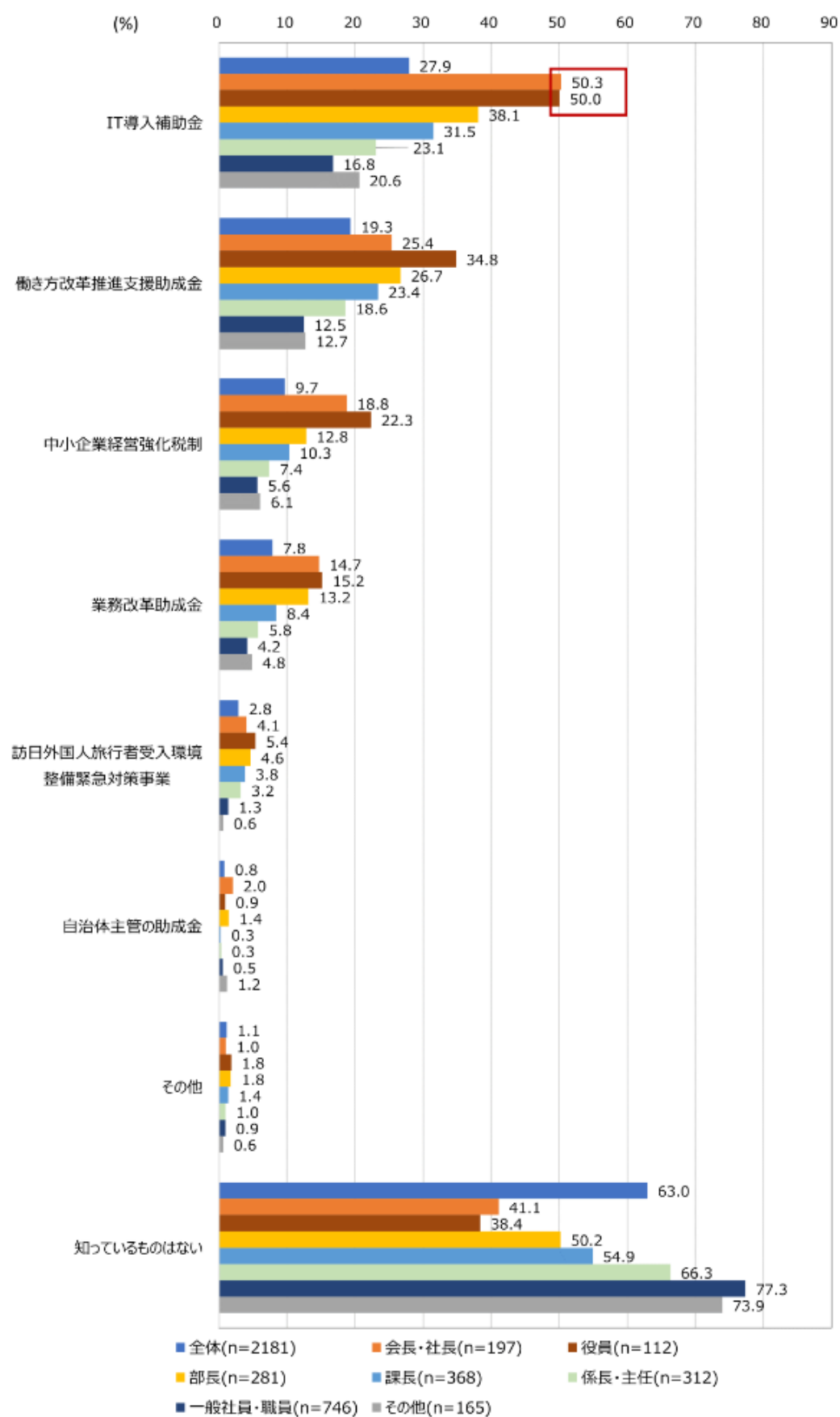
従業員規模別に分析すると、特に中小企業でのIT導入補助金の認知率が高いことが分かる(99人以下の企業で35.3%、100～299人の企業で34.3%)。一方で、大企業では6割超が「知っているものはない」と回答し、企業規模が大きくなるにつれて制度認知が低い傾向となった(図1-2)。

また役職別に分析すると、IT導入補助金について会長・社長、役員といった経営に関わる層でそれぞれ50.3%、50.0%と高い値となった。他の補助金・助成金についても同様の傾向が見られ、「知っているものはない」という回答は役職が下がるほど増えた。この点から経営層などが自社の経営課題に対し、国の補助を活用しようという意識が高いのが分かる(図1-3)。

【図1-2 各種の補助金・助成金についての認知度(従業員規模別)】



【図1-3 各種の補助金・助成金についての認知度(役職別)】



次に、実際に補助金や助成金について申請したことがあるもの、申請予定のものについて尋ねた。以下でその使途などにも触れつつ紹介していきたい。

申請済み・申請予定も「IT導入補助金」が首位に。その使途は？… 続きを読む